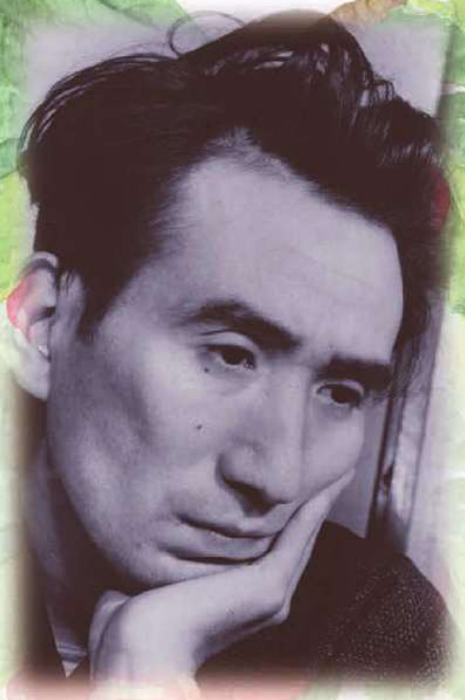


ぎ 義 女流義太夫演奏会 6月公演

ぎ 義

だ 太

う 夫



桜桃忌にちなんで  
— 太宰も語った名曲 —

壺坂観音霊験記

壺坂寺の段

心中天網島

紙屋内の段

浄瑠璃 三味線  
鶴澤 駒治

浄瑠璃 三味線  
鶴澤 津賀花

解説 鶴澤 賀寿



鶴澤駒治



鶴澤津賀寿



人間国宝 竹本駒之助



鶴澤津賀花



竹本土佐子

写真●福田知弘

2021年6月20日 日

13時30分開演 [13時開場]

お江戸日本橋亭

東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル03-3245-1278

●東京メトロ銀座線三越前駅A10出口徒歩2分  
●JR総武線新日本橋駅徒歩2分

主催●義太夫節保存会

共催●一般社団法人義太夫協会

助成●文化庁/東京都

後援●公益財団法人日本伝統文化振興財団

ご予約・お問合せ

料金◎各3,000円/完全予約制/全席自由

\*定員になり次第締め切ります。\*当日券はございません。

会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 各2,000円

予約受付:2021年5月21日(金)10時30分より

☎ 03-6265-1880

✉ am-giday@gidayu.or.jp

お一人様2枚まで お電話またはメールにて。

10時30分より前のメールは無効とさせていただきますのでご注意ください。

一般社団法人 義太夫協会 03-6265-1880

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル210

●http://www.gidayu.or.jp/ ●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

## 心中天網島 紙屋内の段

享保五年(一七二〇)大坂竹本座で初演。近松門左衛門作。全三段の世話物。大坂天満御前町の紙屋治兵衛と曾根崎新地の女郎であった小春とが網島の大長寺で心中した事件をもとにした、近松世話物の傑作と言われている作品です。

遊女小春に馴染んだ紙屋治兵衛は、兄の孫右衛門に諭され一旦は小春をあきらめますが、すっかり塞ぎ込み、昼間から炬燵に寝転がっています。そこへ小春の身請けの噂を聞いた兄の孫右衛門達がやって来て、さらに治兵衛に起請文を書かせます。しかし心の中で小春を思い切れない治兵衛は、恋敵に身請けされれば小春は死ぬと女房おさんに告げ、おさんは急遽身請けの手打ち金を用意し始めるのです。しかしそこへおさんの父が現れ、治兵衛の所行を責めておさん連れ帰るのでした。

## 壺坂観音霊驗記 壺坂寺の段

明治十二年十月初演。作者不詳と言われる浄瑠璃に、二世豊澤団平の妻千賀が加筆し、団平が作曲した新作浄瑠璃の代表作です。沢市とお里の夫婦愛を描いた作品は度々上演され、特に「三つ違いの兄さん」と「お里のくどきは有名です」。

疱瘡を患って盲目となった沢市は、兄妹同様に育てられたお里と壺坂寺の近くに所帯を持って三年。妻のお里は毎夜七つ過ぎになると家から出かけて行きます。美しいと評判の妻だけに、沢市の心にはいつしか疑惑の念が生まれ、そして遂にある晩お里を問い詰めると、お里は沢市の目を治したい一念で、眼病に霊験のあるという壺坂の観世音に三年越しの願掛けをしていたと明かします。それを知った沢市はお里に深く詫びて、自分も一緒にお参りしようと、揃って山を登り壺坂寺に向かいます。沢市は三日間籠って断食祈願をすと言いい、いったんお里を家に帰します。しかしいざ一人になると、お里にこれ以上の苦勞をかけまいと、谷底に身を投げてしまします。再び戻って来たお里は谷底に沢市の亡骸を見つけ後を追って谷へ身を投げます。ところがそこに観世音菩薩が姿を現し、お里の沢市への深い愛と日頃の信仰心を讃えます。そして、観世音菩薩の功德により二人は息を吹き返し、沢市の目も見えるようになりますのでした。

### 次回公演

# 義太夫協会 法人化50周年記念公演 女流義太夫演奏会 7月公演

2021年7月18日 [日] 紀尾井小ホール 開演◎13時 [開場◎12時] 全席指定席

料金◎4,000円 / 義太夫協会会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 3,000円

\*全席指定席となります。受付は6月14日午前10時30分からとなります。

### ◎お客様にお願い(新型コロナウイルス感染症対策として)◎

- 今後の状況により、公演開催直前に開催中止とする可能性もございますことを、予めご了承ください。
- 曲間・幕間に換気を行います。
- 発熱、他の風邪諸症状・体調不良等のある場合はご来場をお控え下さい。
- マスクの着用をお願い致します。
- 入口での検温・手指消毒にご協力下さい。
- プレゼント・差し入れ等はお控え下さい。
- 出演者との面会はお控え下さい。
- 大きなお手荷物の持ち込みはご遠慮下さい。
- 上演中の声かけはお控え下さい。
- 氏名・緊急連絡先を必要に応じて保健所等に提供する場合があることをご了承下さい。いただいた個人情報、他のことには使用致しません。
- 会場備え付けのスリッパは使えません。必要な方はご持参下さい。
- ご予約頂いたお客様には**入場料の事前振込**をお願い致します。ご予約頂いてから振込用紙をお送り致します。またその際**チェック用紙**を同封致しますので、ご記入の上、当日必ずご持参ください。(チケットは発行致しません。チケットの代わりとなります。)

### 義太夫協会会員募集!

義太夫協会主催公演の入場料が割引になるサポーターシステム(賛助会員)は常時会員募集中です。詳しくは義太夫協会までお問い合わせください。



お江戸日本橋亭 03-3245-1278